

令和元年度門真市男女共同参画審議会 議事録

日 時：令和元年7月12日（金）午後1時～午後2時15分

場 所：門真市役所本館2階 大会議室

出席者：

（門真市男女共同参画審議会委員）11名／15名中

山本博史会長、西岡敦子副会長、中道秀樹委員、木下みゆき委員、内村妙子委員、吉兼和彦委員、井川和彦委員、白土清治委員、品川幸子委員、澤田仁孝委員、福田章男委員

（事務局）5名

市民生活部水野部長、市民生活部山田次長、人権女性政策課笹井課長、人権女性政策課西口課長補佐、人権女性政策課遠山

配布資料：門真市男女共同参画審議会座席表

門真市男女共同参画審議会委員名簿

門真市男女共同参画審議会の会議公開要領

平成30年度「第2次かどま男女共同参画プラン」推進状況等調査シート

門真市男女共同参画推進条例

門真市男女共同参画推進条例施行規則

1. 開会（事務局）

2. 部長あいさつ

発言者	内 容
部長	<p>●市民生活部長の水野と申します、どうぞよろしくお願いいいたします。</p> <p>本日はお暑い中お集まりいただきましてありがとうございます。</p> <p>皆様方には公私、ご多忙のところ本審議会にご出席を賜り厚くお礼を申し上げます。また、平素より本市男女共同参画行政に対しまして温かいご理解とご協力を賜り重ねてお礼を申し上げます。</p> <p>さて近年、少子化による人口減少が加速し、将来の労働力不足が懸念されております。社会経済の多様性と活力を高める観点から、女性、高齢者といったこれまで潜在していた人材が、職場や地域社会で活躍できることや、また本年4月からいわゆる「働き方改革関連法」が順次施行され、時間外労働の上限規制や年次有給休暇5日間の取得が義務化されたことなど、ワーク・ライフ・バランスの実現につながる法改正がなされているところでございます。</p> <p>本市では男女がともに自分らしく生きやすい社会の実現を目指し、またさ</p>

発言者	内 容
	<p>まざまな分野での女性の活躍支援を進めるための拠点として、女性の就労支援や相談等にワンストップで対応する女性サポートステーションを開設し、30年度には来館者や電話相談等を合わせまして、3,834名の方にご利用いただいているところでございます。</p> <p>本日の審議会におきましては第2次かどま男女共同参画プランに掲げた各種施策の推進状況等につきまして皆様方の忌憚のないご意見をちょうだい致したく存じております。いただきましたご意見は庁内各担当課にフィードバックするとともに男女共同参画施策の実施状況等といたしまして公表し、市民や事業者等に周知を図ることさらなる取り組みを進めてまいりたいと考えております。最後になりましたが、引き続き本市男女共同参画行政に対しましてご指導お力添えを賜りますようお願いを申し上げます。本日はどうぞよろしくお願い致します。</p>

3. 会長挨拶

発言者	内 容
会長	<p>●お暑い中、またお忙しい中、お集まりいただきましてありがとうございます。本日の審議会は、平成30年度の進捗状況等調査シートを事前にご担当いただきまして意見をお書きいただいたんですけども、それについて、この場で確認をして、修正するところがあれば修正するとして、この審議会としての進捗状況に対する意見を市のホームページ等で公開するとなっておりますので、ご意見をいただけたらと思います。よろしくお願い致します。</p>

4. 案件

案件1 ○「第2次かどま男女共同参画プラン」推進状況等について

発言者	内 容
会長	<p>●それでは会議次第に従い進めてまいりたいと思います。</p> <p>案件の(1)「第2次かどま男女共同参画プラン」推進状況等についてに移らせていただきます。</p> <p>それでは、審議に入りますけれども「第2次かどま男女共同参画プラン」推進状況等調査シートへの意見につきまして、まず、事務局の方から説明をお願い致します。</p>
事務局	<p>●本市におきましては、第2次かどま男女共同参画プランの取り組みを促進させまして、広く市民の皆様にも周知するため、門真市男女共同参画推進条例に基づき、毎年1回政策の実施状況等の公表を行っております。この公表に当たりましては、プランの計画期間満了である平成33年度、令和に変わっておりますので令和3年度までの間の毎年度、本市が作成する第2次かどま男女共同参画プラン推進状況等調査シートへ各種施策の推進に生かすため本審議会のご意見をいただくこととなっております。</p> <p>本日の審議会では、早速にて、恐縮でございますが、お手元の「平成30</p>

発言者	内 容
	<p>年度かどま男女共同参画プラン推進状況等調査シート」へのご意見を各委員からいただきたく存じます。</p> <p>なお、審議を円滑に進行していただくため、あらかじめ各委員に調査シートを配布し、項目ごとに担当委員を決め、頂戴いたしました意見を付させていただきます。ご参考にしていただきながら、改めて調査シート全体について、各委員のご意見を賜りたく考えておりますので、よろしくお願い致します。</p>
会長	<p>●それでは早速、提出されています調査シートについて意見をお聴きしたいと思っておりますが、基本目標①から④まで、番号で言うと1番から121番までという非常にたくさんの項目になります。いっぺんになると難しいかと思っておりますので、まず、基本目標①の1ページから9ページの18番あたりまで少し区切って審議会の意見として事前に記載されてるものについて、これでいいのか、あるいはこういうのを付け加えた方がいいと言ったようなご意見がありましたら遠慮なくおっしゃっていただきたいと思っております。</p>
副会長	<p>●8ページの17番、9ページの18番、事前記入の方は私が担当させていただいたのですが、いつも申し上げてしまって申しわけないんですが、いろんな講座を開かれて、何人参加しましたと言うときに男女別がわからないということで、ジェンダー統計にご理解いただくという形で今回書かせていただいておりますが、そのままよろしいかということのお伺いです。ジェンダー統計という考え方がありますので、あった方がいいと私は思っておりますけれども、そこまできちんと分ける必要があるのかとか、いろんな昨今の状況を鑑みて入れておくべきかどうか、ちょっと確認をしておきたくて発言をさせていただきました。</p>
委員	<p>●副会長の問に対して、また違う観点かわかりませんが、セクシャルマイノリティの方への配慮ということで、性別を聞くのはやめようとか、男女共同参画分野じゃなくてもですね、私のやっている図書館情報学でも、そのような間違った動きと、改めていわせていただきますけれども、せつかく、男女別統計が必要だということを1975年から80年以降に世界的に言われてきましたのに、もちろんセクシャルマイノリティの方への人権的配慮はやはり必要なことですが、それとジェンダー統計の必要性というのは違う観点でまた重要で、重要性は継続していると思っておりますので、講座の男女別の参加もですが、あらゆる統計には男女別統計は必要であるかなど。性別を答えたくない人という項目を設けるのも必要かと思っておりますが、男女別統計は必要なことだと考えております。すみません長くなりました。</p>
会長	<p>●ありがとうございます。</p> <p>私もそういう形で男女比とかを調べておいた方がいいかと思っております。</p> <p>実は先日、池田市男女共同参画審議会がありまして、そこでも同じような議論がありました。市民の方でセクシャルマイノリティの方から、そもそも男女共同参画審議会という名前そのものがけしからんという意見があった</p>

発言者	内 容
会長 委員	<p>んですけども、法律がそうなってますのでそこは仕方がないんで。セクシャルマイノリティの方に配慮をしながら、同時に男女の比率を聞くと言うのがいいんじゃないかなと思います。そういう意味でここに書かれていることでもいいんじゃないかと思います。</p> <p>●他にご意見無いでしょうか。</p> <p>●門真市の男女平等教育推進委員会委員長をしていますが、男女平等教育推進委員会では、性的マイノリティ、LGBT のことについて、ここ数年取り組んでまいりました。その中で、ジェンダーについて、やはり答えたくないという方もおられると思いますので、○をつけるとかそういうのだけは絶対に避けていただいて、自分で記入する、嫌なら未記入のままでいくという形で統計を取っていただくというような配慮をよろしくお願い致します。</p>
会長	<p>●ありがとうございました。</p> <p>他はよろしいでしょうか。</p> <p>最後にもう一度全体を通して戻ってきますので。</p> <p>そうしましたら、9ページの19番から21ページの44番までですけども、ここにつきまして、何かご意見ございますでしょうか。</p>
委員	<p>●事務局にお尋ねいたします。</p> <p>10ページ20番ですが、企業に対するセクハラ研修の推進についてなんですけども、平成30年度は1企業に対し出前研修を実施したというご報告なんですけども、これは企業から要望があったのか、どのような経緯があったのかお聞かせいただきたいと思います。</p>
事務局	<p>●20番の企業出前研修の件ですけども、こちらは毎年同じ企業さんからご依頼がありまして例年実施させていただいております。</p>
会長 委員	<p>●他いかがでしょうか。</p> <p>●20ページの42番になりますが、事務局にお伺いしたいのですが。</p> <p>DV被害者とDV被害者以外の一時保護者とは分けていらっしゃるんですか。</p>
事務局	<p>●一時保護についての大阪府の統計調査の中で、DV法での一時保護とそれ以外の暴力等での一時保護というのは別に分けてカウントし報告しておりますので、そういった意味では分けております。</p>
委員 事務局	<p>●線引きが難しいですね。</p> <p>●DV法に基づいての一時保護と、DV法の対象外である、たとえば兄弟とか実父母、知人から暴力被害等を受けての一時保護というのはありますので、そこについては明確に分かれております。</p>
会長 副会長	<p>●他よろしいでしょうか。</p> <p>それでは、基本目標②のところ23ページ45番から、ちょっと長いですが、36ページ71番まで、この部分についてのご意見をいただけたらと思います。</p> <p>●事務局にご質問なんですけども、24ページ48番の平成30年度の推進状況について、「女性のための起業セミナー」6回講座を開催し、延べ87名の参加人数が書かれていますが、これは一連の講座で登録した人が6回受講する</p>

発言者	内 容
事務局	と起業への能力が身につくといった構成になっているのでしょうか。
副会長	●いえ、その度毎の参加で OK ということでやりました、守口門真商工会議所女性会に登録されている事業者で、これから起業をしたいと考えてる参加者のロールモデルとなるような講師の方に来ていただいて講座を開催しました。内容としては、起業するまでのお話をさせていただきました。
副会長	●質問の趣旨ですが、参加人数がだんだん減っていったので、最後は上がっていますが、もしかしたら、内容がシリーズもので順番に聴かないとダメだけでも、だんだん忙しくなったりして参加人数が減っているのであれば、内容の組み立て方を変えた方がいいかなと思ったりしたのですが。講座は1回ずつの単発で、参加人数は、たまたまそうなのだけということですね。そうしますと、開催時期もあろうかと思えますけれども、内容によってその参加人数が変わっているというところで、内容について、精査し検討していただくようお願いいたします。
委員	●今、副会長からご質問があった48番の平成30年度の報告と、30ページの60番の報告は、同じ事業ということですよ。
事務局	●はい、そうです。 女性の方が起業されたお話内容だったので、美容に関するエステ関係や、介護関係などのケア関係に参加が多かったように思います。
副会長	●補足なのですが、先ほど人数も考えて、内容について、またいろいろ考えられたらということをご提案したんですけれども、そういう職種によって参加人数の違いが出たということであれば、参加人数が少ないからこの内容はやめましょうというのは、逆にやらない方がいいということになりますよね。その確認だけです。
副会長	●26ページの54番、27ページの55番の審議会意見への感想なのですが、「～緩やかにボランティア活動に携われる方法も情報提供してほしい。」というのを読ませていただいて、「～緩やかに～」っていうのが、あっそうだよねと。時間ができたからボランティアをやってもらいましょうという、なかなか入りにくいので、当然、ワーク・ライフ・バランスも含めて、「緩やかに」入っていけると、そういう表現がすごくいいなと思って、感想を言わせていただきました。
委員	●審議会意見を記入させていただいた当事者としてですけれども、本当に退職してからの全くのフリーな時間ができた時ではなく、現職や現場を持っている人も、地域の活動やボランティアに参画することで、繋ぎ手のような役割をも果たせることができるのではないかと思います、「緩やかに」以外でしかちょっと思いつかなかったんで、このように記載させていただきました。
会長 委員	●他よろしいでしょうか。 ●25ページ51番です。小・中学校の管理職の人数なんですけど、小・中学校20校40名の管理職の内、14名が女性ということなのですが、この14名の

発言者	内 容
事務局 委員 委員	<p>内訳が分かれば教えていただきたいんですが、小学校が多いのではないかと の予測の下にお聞きしているのですが、もし分かれば教えてください。</p> <p>●事務局の方では把握しておりません。</p> <p>●中学校は6名の校長の内、1名が女性でちょっと今年は減りました。</p> <p>●補足ですが、学校現場での女性の管理職についてですが、私が校長として 現場を見ていて、ぜひとも管理職になってほしいなという女性の方はたくさ んおられるんですが、ただやっぱり子育ての部分でネックになっているとい うのが多いのは事実ですね。自分の子どもが小学校卒業まではということ で。病気になったりすることがあったりするので。父親の育児参加等を進め る施策なんかも重要になってくるのかなというふうに思います。</p>
委員	<p>●事務局に質問ですが、門真市は女性の部長クラス以上の管理職は増えまし たか。</p>
事務局	<p>●今回、新たに市民生活部に水野が来ましたので、前部長の重光と合わせま して、部長は2名になりました。</p>
委員	<p>●以前は1名だったんですね。</p>
事務局	<p>●はい。</p>
委員	<p>●今、小学校の校長先生が3名おられるということですが、教頭先生が9名 おられますんで、校長先生は来年再来年とだんだん増えていく傾向にあるん じゃないかなと思います。中学校は校長1名、教頭先生も1名で、小学校と 中学校ではだいぶ様子が違うかなと思います。</p>
委員	<p>●そうしましたら、今の内訳は、小学校校長3名・教頭9名、中学校校長1 名・教頭1名で14名ということですね。</p>
会長	<p>●他よろしいでしょうか。</p>
会長	<p>そうしましたら、また分量が多いかもしれませんが、基本目標③のところ37 ページ72番から46ページ92番について、ご意見あるいは事務局への質問 等ありましたら、ぜひ発言等お願いします。</p>
事務局	<p>●事務局に確認します。44ページ86番ですけども、ホームページで見たよ うな気も記憶もあるし、でもそれがあやふやなんで確認したいんですけど も。ワーク・ライフ・バランスに関する例えばDVDとかそういうものについ て、どんなタイトルのものがあるかってホームページに上がってましたでし ょうか。</p>
事務局 委員	<p>●いいえ、上げてはいないです。</p>
事務局 委員	<p>●DVDは去年に実際に借りて観たんです。ただワーク・ライフ・バランスの チラシ等々いろんなところに置いてあるんですが、関係の方がすべて持って おられるとは限らない。ここまで足を運んでこなければ手に入らないといっ たこととか。実際に必要な方がどれだけ持ってられるのかなとか。</p>
事務局 委員	<p>全戸配布も難しいし。ほんとに必要な方に届けるって難しいと思います。</p>
事務局 委員	<p>例えば、91番の「かどま子育て支援マップ」とか。これにはいろんな支援が 載っているのに、困っている人は実際は持っていないとか。</p>

発言者	内 容
委員	<p>良い資料はできているが、必要な人の手元まで届けるのはどうしたらいいか。</p> <p>●なかなか本当に必要な方に届けるといったことは難しいと思います。図書館関係の立場から言わせてもらおうと、最近の公共図書館ではいろいろな工夫をされているんですが、図書館の中の一画にチラシ・パンフレットコーナーがあるのはもちろんなんですが、最近の工夫の1つとしてメディアミックスという、例えば、絵本とか児童書コーナーの書架の本棚の上とかさりげないところに、地域の子育てグループの案内チラシが置いてあったりとか。DVに関しては367.3の分類番号のところにDV関係の本が集まるように分類されていて、その棚の周辺にさりげなくDV関係のチラシとかを置いていただいているといったことですので、パンフレットコーナーを独立させるとなかなか手に取っていただきにくいですが、関連の本があるところ、またあるいは子どもさんを連れて絵本を借りに来られるところに、そういう地域の子育て情報であるとか、先ほどおっしゃった子育て支援マップなどがあると、出会っていただく機会を少しでも増やすことができるのではないかと考えます。</p>
会長	<p>●いろんな工夫の仕方があるんだろうと思いますね。</p> <p>非常に細かいところまでいろんな資料をPDF化してホームページに上げられる自治体が増えつつありますが、そうするとパソコンが使える方にとっては役所に行かなくてもダウンロードをして資料を見ることができる。ただその欠陥は、パソコンを使えない方々にとってはそこへアクセスできないので、窓口に行ったり、今言われたような工夫をすとか、いろんな工夫をする必要があるんじゃないかと思います。</p>
委員	<p>●紙媒体とPDFでそのままダウンロードできるのと両方あるのが理想かなと思います。</p>
委員	<p>●企業の立場でご意見を申し上げますと、42ページ82番のところになりますが、先ほど女性校長の話もありましたけれども、育児休業の取得に関して、今企業の中では、男性社員とりわけ若年層を中心に育児休業を取得したいという声はものすごく増えてきています。ただ女性の場合は9割方は育児休業を取得しているんですけども、男性の場合は数字が何%かも把握できないぐらい少ない数値になっています。それはなぜかという、年次有給休暇をうまく使いながら育児休業をしている方が大半ですので、実際に制度として利用している人というのは何%か分からないぐらいの状況です。ですけども、ニーズはものすごく高まっているという状況ですので、女性のキャリア支援も含めて、この男性の育児休業取得ということについて、これから先ニーズがものすごく増えてくるだろうと思いますので、その辺も含めて、今後、施策で考えていくのも必要かなということでご意見申し上げます。</p>
会長	<p>●基本目標③についてはよろしいでしょうか。</p> <p>そうしましたら、47ページから最後まで基本目標④のところにつきまし</p>

発言者	内 容
委員	て、ご意見あるいは事務局への質問等ありましたらよろしく申し上げます。 ●54 ページ 105 番の平成 30 年度の報告の中で、「～減少傾向にあり、～」とありますが、これは相談事業所が増えて充実したから減少したのでしょうか。
事務局	●申しわけございません、担当課から減少した原因等の詳細を聞いておりませんので、確認しておきます。
委員	●59 ページの 112 番ですね。相談体制の充実のところの実績なんですけれども、相談件数が増えているというご報告がございしますが、そんな中にですね、「寄り添い相談」という表現が出ているんですけども、この「寄り添い相談」というのは同伴の方がおられて、ご一緒に相談に来られての相談ということなんでしょうか。
事務局	●同行相談という形で、例えば市役所の窓口に行き添って必要な手続きを取っていただくお手伝いをさせていただく相談支援になります。
会長	●60 ページ 115 番なんですけど、この箇所だけではないかもしれませんが、担当課にこういう形で書いてほしいと、ぜひお伝えいただきたいのですが、例えば実績報告の中で「関係各課及び関係機関と連携を図るとともに、専任の面接相談員を配置し、～」とありますが、何名配置したのかというところを書いていただきたいとお伝えいただきたいと思います。
会長	●基本目標④につきまして、他に何かございせんでしょうか。 よろしいでしょうか。 そうしましたら、基本目標①から④まで全体を通して、ここを質問すべきだったとか、追加で質問等がありましたらご意見をいただきたいのですが。
委員	●街角の清掃業務等をしたときに、人権に関する立看板というのはあまり見ないですが、結構あるものですか。
事務局	●人権に関するものということではあまり聞いてはおりませんが、有害な広告物ですとかそういった内容のもの撤去が多いということで担当課からは聞いております。
委員	●27 番で、業務委託していると書いてありましたけども、女性に対する暴力的な立看板はあまり見たことが無いので質問しました。
委員	●118 番ですが、「基幹相談を中心にした相談支援体制の強化」と意見を書かせていただいたんですが、逆に寄り添い相談とか、面接相談とかをして、相談者本人を甘やかしてしまっている面もあるかと思うので、強化も必要ですけども、やり方に工夫が必要だと思います。
会長	●他にご意見ございませんでしょうか。 ご意見が無いようでしたら、この案件につきましては以上とさせていただきますので、よろしいでしょうか。
会長	●そうしましたら、この案件については以上といたします。

案件2 その他

発言者	内 容
会長	次に案件(2)その他でございますけれども、事務局から何かございますでしょうか。
事務局	<p>●昨年の審議会の後にご指摘いただいた件ですけれども、審議会意見の付与につきまして、現在、各課が事業ごとに細かくご意見を頂戴する形式になっております。そちらを、大きく施策ごとの評価ということで、施策評価としたらどうかというご意見がありました。</p> <p>今年度はこのままでございますが、次年度の進捗状況等調査シートにつきまして、会長とご相談させていただきまして、意見付与の部分をもとめさせていただくといった変更をさせていただきたいと考えております。</p> <p>会長に御一任いただくということでよろしいでしょうか。</p> <p>(「異議なし」の声あり)</p>
事務局	<p>●今後のスケジュールについて、ご説明させていただきます。</p> <p>本日の審議会でお伺いいたしましたご意見等につきましては、調査シートに反映し、各担当課にフィードバックするとともに、約1ヶ月後を目途に、市長に答申し、本市ホームページを活用して、市民の皆様へ調査シートを公表する予定といたしております。</p> <p>また、審議会からいただきましたご意見につきましては、文章表現の統一を図るため、会長と内容調整をさせていただきながら、校正させていただきたいと考えておりますので、最終校正は会長一任でよろしくお願ひしたいと存じます。</p>
会長	<p>●今の内容につきまして何かご質問等ございませんでしょうか。</p> <p>ご質問等がないようでございますので、これを待ちまして審議を終了いたします。</p>

5. 閉会（会長）

発言者	内 容
会長	<p>●熱心に調査シートを書いていただいたり、ご意見をいただいて本当にありがとうございました。また、本日の円滑な議事進行にご協力いただきましてありがとうございます。</p> <p>それでは議長の任を終わらせていただきます。</p>